

2025年度 神奈川工科大学 高大連携講座 『新型LED洋ろうそくの開発』 【実施要項】

- 目的:** 高校生が本講座の受講をとおして、その分野についての知識を深め、興味・関心を高めることによって将来の進路選択の一助とする。また、連携協定の趣旨に則り、高校・大学双方の教育活動の活性化と理工系人材の育成につなげる。
- 主催:** 神奈川工科大学 工学部 電気電子情報工学科 (担当: 教授 三栖貴行)
および 入試課 高大連携支援室
- 対象:** 神奈川工科大学と高大連携協定を締結している高等学校・中等教育学校の生徒
- 期日:** 5月以降 (高校と相談します。)
- 場所:** 神奈川工科大学 (〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)
- 内容:** クリスマスのミサや誕生日のデコレーションケーキでは、「ろうそく」が使用されることがあります。しかしながら、ろうそくを使用することは火災や火傷の危険性があります。この危険性をなくすために実用的で本物と同様の揺らぎを表現できるLEDろうそくがあれば祭儀における事故の危険性が減少します。本講座ではマイコン(micro:bit)のプログラミングを利用してLED洋ろうそくの開発を行います。
 - 講座は、高校訪問またはオンライン(zoom)またはオンデマンド(動画配信)にて行います。micro:bitは受講生に貸し出します。受講人数により貸出台数を決定します。
 - 電子工作(はんだ付けなど)の作業が必要な場合は、大学にて行います。
 - 発表会: 12月20日(土)に、本学にて受講成果の発表会を行います。他の連携講座を受講した生徒も発表しますので、都合が良ければ是非参加してください。別途案内します。(昨年度は、12/21(土)に9校10チームが発表)
- 受講条件:** オンラインで実施する場合があります。(zoomが使用できる環境があること。)
本学での作業が入る場合もあります。(教員の引率は、必須ではありません。)
- 応募方法:** ①まず生徒個々に専用の受講申込書に記入して担当の先生に提出してください。
②担当の先生は、校長決裁(公印を押印)の後、学校でまとめて送付してください。
送付先: 入試課 高大連携支援室あて(〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030)
③その後、担当の先生と連絡を取り日程調整をします。
- 募集期間:** 4月以降、随時受付
- 費用:** 無料 (大学までの交通費・昼食代は各自で負担してください。)
- 活用:** 自分の視野を広げ能力を高めると共に、上級学校で最近割合が増えている総合型選抜や学校推薦型選抜への準備・対策・ヒントにもつながります。
また、各校の規定により、進級・卒業に必要な単位取得のための学修時間に加算できます。

問合せ先

神奈川工科大学 入試課 高大連携支援室
村上 聡、高橋真紀子
メール: satoru.murakami@kait.jp
電話: 046-291-3000